

山口 元日銀副センター長



日本銀行の金融高度化センターで副センター長を務めた山口省蔵氏（54）が9月3日に金融経営研究所を設立した。「金融の機能向上を通じた日本経済の成長」を目指し、主に金融機関向けのコンサルティングやセミナーなどを展開していく。

金融経営研究所を設立

「熱い金融マン協会」も

山口氏は1987年4月に日銀に入行。京都支店次長や考査、モニタリングに長く携わり、11年から18年夏まで金融高度化センターに在籍。副センター長として多くの金融機関と意見交換し、商流ファイナンスや創業支援、企業評価、IT活用など多様なテーマでのセミナーを企画・運営してきた。

の再成長の秘密は、金融の進化にあったと言わせた」と抱負を語る。コンサルティングの中心理念には「顧客支援2・0」掲げる。金融機関は組織を伝統的なピラミッド統制型から「セルフマネジメント型」に移行し、営業店職員が中心となり全顧客を支援できる「顧客支援機関へ生まれ変わる必要がある」と力説。年内には賛同者を募り、「熱い金融マン協会」と名付けた新協会を発足させる予定。既に関西地区から入会希望の声も寄せられている。

